

令和3年度コアジサシの成長記録

2年続けて、繁殖に成功した検見川の浜のコアジサシ。昨年度は、終盤、捕食者に狙われてしまったものの、20数羽の幼鳥が検見川の浜の営巣保護地から巣立ちました。

そのコアジサシたちが、また検見川の浜に戻って営巣してくれることを期待して、3月にボランティアさんたちと検見川の浜の除草を行いました。



今年も、検見川の浜で繁殖するコアジサシ達の成長記録をつづっていきます。
どうぞご覧ください。

4月21日:コアジサシ営巣保護地づくり

今年もコアジサシを保護のため、検見川の浜のコアジサシの営巣地に保護柵を設置しました。

去年はコロナ対応のため、市の職員とコアジサシの専門家の方のみで作業を実施しましたが、今年は従前のどおり、ボランティアさんにもご参加いただき、協力して保護柵と事業のお知らせの看板を設置しました。



5月20日:コアジサシの巣、15巣確認

【成鳥の数：25羽 巣の数：15巣】

4月下旬から姿を見せていたコアジサシが5月半ばにとうとう営巣を始めました。
現在のところは、15巣です。これからにぎやかな浜になっていくことを願います。



卵を温めるコアジサシ
(写真：箕輪義隆氏撮影)



小魚を捕らえたコアジサシ
(写真：箕輪義隆氏撮影)

5月26日:コアジサシの巣が2巣に

【成鳥の数：10羽 巣の数：2巣】

コアジサシの巣が2巣に減ってしまいました。土日の風雨により波を被ったため等の理由が考えられます。

現在確認できる2巣は、先週から継続して抱卵中です。

コチドリが1巣、新たに抱卵を始めました。こちらも無事に孵化し、ヒナが育つことを期待します。

5月31日:2巣の巣が消滅

【成鳥の数：2羽 巣の数：0巣】

残念ながら、残っていた2巣が無くなってしまいました。原因はカラスによる捕食と思われます。

コチドリも、営巣場所の要因もあるかと思いますが、今回の営巣は失敗してしまったようです。

今後も、浜の様子を注視していきます。

6月3日:成鳥 3羽を確認、コアジサシ 0 巣

【成鳥の数：3羽 巣の数：0巣】

コアジサシの成鳥が海上を3羽飛んでいました。

砂浜を確認したところ、営巣は確認されませんでした。

6月10日:

【成鳥の数：0羽 巣の数：0巣】

コチドリ2羽が保護柵内を歩き回っていました。巣はありません。

6月17日:

【成鳥の数：0羽 巣の数：0巣】

コチドリ2羽はまだ保護柵内にいますが、やはり巣はありません。

雄雌で歩いていたので、場合によっては営巣もあるかもしれません。

雌はちょっと素っ気ない感じです。



コチドリの雄と雌（右が雄）

（写真：箕輪義隆氏撮影）